

改題 第 85 号

2007年 10月 29日

飯田橋だより

○発行 東京清掃労働組合

一組本庁支部

○編集 山崎 精一

10/25 団体交渉

2回目の独自賃金確定闘争に

10月25日に給与改訂の団体交渉が旧区政会館で全中央執行委員が参加して行われ、東京清掃としての賃金確定交渉に関わる要求書を提出しました。

10月16日に出された人事委員会勧告は公民較差を38円としながら、本給の改訂を見送り、地域手当を13%から14.5%引き上げる内容となっています。この引き上げに伴い、本給が同程度引き下げられます。最高で1.4%引き下げられ、一方初任給は2000円引き上げられますが、初任給近辺については部分的に、昇給カーブがフラットになっています。組合としては首都圏で生活している我々には地域手当はなじまないもので、地域手当を本給に繰り入れるよう要求しています。

人勧で一時金については0.07ヶ月の較差があるとしながら、勤勉手当の0.05ヶ月の引き上げを勧告しています。成績率が反映されない期末手当での引き上げを求めていかなければなりません。

東京都の人勧では現業賃金の見直しが言及されましたが、特別区の人勧では言及されませんでした。今後の労使交渉の中で現業職給料表の早期提示と現業人事人用制度の改善を求めていきます。【詳細はせいそう労働者911号参照】

◆ 高率でのスト批准を! ◆

東京清掃として二回目の独自の賃金確定闘争を闘い抜くために全組合員によるストライキ権批准投票が行われています。高率での批准を訴えます。執行委員・支部委員から投票用紙を配布しますので、31日までをお願いします。

アウトソーシング見直しの

家族署名にご協力を!

9月18日に提案された清掃工場の運転係の委託については3回の専門委員会交渉と1回の小委員会交渉が行われていますが、進展はありません。今回の提案は過去に2回の委託提案と根本的に異なっています。新規開設される工場がないという点と、全運転係が委託されるという点です。したがってこれまでどおりの闘いでは当局提案を変えさせることは困難です。これまで取り組んできた、一組に対する要請行動、署名行動、ビラ配布などは当然やらなければなりません。一層、区民、区議、区長への働きかけを強めなければなりません。総支部としては様々な取り組みを検討し、本部としての取り組みも要請してきているところです。

第一弾として一組管理者への委託反対要請署名を取り組みます。家族の名前も含めてお願いします。組合員でない方でも賛成の方は署名してください。

11/16 支部定期大会

各職場から代議員を選出

10月15日、支部委員会を開催し、支部の定期大会の取り組みについて審議し決定しました。

- 月日 11月16日(金) 4時50分—
- 場所 清掃会館 5階 中会議室
- 参加者 各課代議員

代議員は施設管理部管理課1、技術課3、施設建設部3人の割り当てですので、6日までの選出をお願いします。

10月16日には選挙運営委員会から役員選挙の告示が行われています。執行委員8名、会計監事2名の定数で、11月2日の締め切りです。

11/17~25 特別割引

サンリオピューロランド入場券

3000円が1500円に

○ 希望者は執行委員まで ○